

# LA DOLCE VITA

海とイタリアをこよなく愛し、ワイン、アート、マリン文化に深い造詣を持つ伊藤英一氏。氏がこれまで体験してきた地中海のマリタイムの煌めきを中心に、海と食とボートに関わる彼らのライフスタイルを語る。

text & photo: Eiichi Ito

#24

## サルデーニャ島でのプチ・ヴァカンスⅡ

### ポルト・チェルボ Porto Cervo

ポルト・チェルボはサルデーニャ島 コスタ・スメラルダの中心となる超高級リゾートである。ポルト・ロトンド近くの一軒家の別荘を借りて、夏のひと時のプチ・ヴァカンスを楽しんでいた僕は、毎日の様にすぐ近くのポルト・チェルボに車を走らせた。

目的はいろいろあるのだが、その一つは地中海きってのマリーナである「YCCS (ヨットクラブ・コスタスメラルダ)」でマリーナを散策したり、クラブのテラスで優雅な雰囲気になれるランチをとったり、近くのコスタ・

スメラルダ・ショッピングモールも大いに魅力ある場所で、ポルトフィーノとサントロベを足した様なモールには、地元のセンスのいい物産からセレクトショップ、あらゆるブランドショップが軒を連ねている。このモール周辺にもスーパーヨットが集結しているので、その雄姿を見ながらのショッピングや散策には胸踊る。

### ヨットクラブ・コスタスメラルダ YCCS

YCDM (ヨットクラブ モナコ) と並ぶ地中海の最も格式高いヨットクラブが「ヨットクラブ・コスタスメラルダ」である。創設者

アーガ・ハーン 4世 の子息のプリンスが現在のクラブ会長となっている。以前、クラブ会員からクラブレストランのディナーに誘われた時、正装したメンバーが優雅に晚餐をとる様子に感激したものだ。近年クラブハウスは建て替えられ、近代的でますます魅力あるヨットクラブになった。

毎年幾つものヨットレースが開催される事でも知られている。因みに2018年は、ローロ・ピアーナ・スーパーヨット・レガッタに始まり、アウディ・インヴィテーションナル、コッパ・ヨーロッパ、マキシヨット・ロレックスカップ、ロレックス・スワンカップの各レースが開催される。



ヨーロッパ中のスーパーヨットが集結すると言っても過言ではない「ヨットクラブ・コスタスメラルダ (YCCS)」。近年建て替えられた「YCCS」はクラブハウスを中心にカフェやレストラン、各種ショップやディーラーオフィスが入る大型の施設に生まれ変わった。マリーナに続くショッピングモールには購買欲をそそる商品が並び、モールの前には様々なクルーザーがスタン付けされ、ショッピングや散策に花を添えている。



モールに多くあるレストランの一つでは、店内に並べられた新鮮な魚介類を選んで調理して貰える。岩場に張り付いたようなテラスに陣取り、夕陽に染まるマリーナを眺めながらのディナーは、ポルトチェルボに滞在していると言う実感を味わう事が出来る。

2014年のスワンカップでは日本から参加のSwan 56 "YASHA" (夜叉) がグランプリ・ディヴィジョンで優勝している。今年のロレックスカップでのイタリア艇は H2O、Atlanta II や DSK 等の 90 ~ 100 フィートクラスが活躍し、ローロ・ピアーナ・スーパーヨット・レガッタでは 130 フィートの Baltic がクラス A で優勝した。日本では考えられない様な多くのスーパーヨットが、エメラルド海岸に色とりどりのセールを花開かせる様は、えも言えぬ美しさである。

マリーナに隣接したショッピングモールは地中海風の真っ白な低層の店舗が延々と続き、店を覗く度に品揃えのセンスの良さに購買欲をそそられる。モール内に点在する

レストランやカフェから棧橋にスタン付けされたスーパーヨットが居並ぶ様を眺めることができる。

### カーラ・ディ・ヴォルペ Cala di Volpe

ポルト・チェルボにはサルデーニャで最もステキなホテルがある。コスタスメラルダ開発時に、世界に通じる最高峰の海洋リゾートホテルを……と言うコンセプトの元に造られた。今では世界中のリゾート愛好家から一度は滞在してみたいと言われる憧れのリゾートホテルの一つとなった。

深く切り込んだ入江の奥に佇むギリシャ風の真っ白な建物が印象的な「カーラ・ディ・

ヴォルペ (Cala di Volpe)』でランチをとった。このレストランに二つあるオープンかまどの一つは肉用、もう一つが魚介用のかまどとなっている。ディナーならサルデーニャ名物の子豚の丸焼き ポルケッタもオーケーである。手長海老のグリルやカラスミのパスタを、サルデーニャの銘酒 ヴェルメンティーノと共に頂いた。シチュエーションといい、料理といい、よく冷えたヴィーノ・ピアンコとで味わう全てが至福の一時だった。 P.B.

#### Profile

##### 伊藤英一

事業家。ポート歴は 10 代から既に半世紀以上。欧米の多くのリゾート地を訪れ、その土地の食やワイン、アート、音楽等に触れることを至上の喜びとしている。RIVA と RIB の熱烈な愛好家。